

第6回 標準服検討部会会議録（要旨）

会議名	第6回 標準服検討部会
日時	平成31年2月20日（水） 午前10時～11時10分
場所	高円寺中学校 多目的室
出席者	部会委員 9名 株式会社トンボ 2名
次第	新標準服の選定について
内容	<p>第5回標準服検討部会で、標準服の制作会社に決定した株式会社トンボのデザイナーと標準服のデザインについて検討を行った。</p> <p>1 色・イメージについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校のイメージに合う色がいいが、イメージカラーはないのか。 →これといったイメージカラーはない。（高円寺中） →学園章のカラーはえんじが使用される予定だが、それに合わせる必要はない。ちなみに校舎の内装はクスノキをイメージした緑の色合いになる。（学校整備課） ・標準服も同様にクスノキのイメージとするなら緑や茶系のものがよいか。 →緑を入れるならば全面よりもワンポイントの方が良い。（トンボ） ・えんじ色は近隣の学校（高南中など）の標準服に使用されている。 ・ブルー系はありふれているし、クールな（冷たい）感じがする。 ・オレンジ系を取り入れている標準服はあまり見たことがなく、あたたかいイメージが学校にマッチすると思う。提案デザインのオレンジ色はインパクトが強めだが、暖色系という面ではよいと思う。 ・高円寺中のイメージは、クールというよりはあたたかいイメージだと思う。誰でも似合うもの・抵抗がなく着られるものが良い。 ・暖色系の方が学校や地域のイメージに合うのではないか。 →暖色系で、提案デザインより落ち着いたイメージの色で検討していく。（トンボ） <p>2 ジャケットの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着心地の面で提案タイプAのジャケットの評価が高かった。 ・色はあたたかいイメージの暖色系に合わせるので紺よりグレーが良い。 →提案したタイプAの素材、チャコールグレーのジャケットにする。（トンボ） <p>3 ボトムの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェックは高校生っぽさがある。必ずしもチェックでなくてもいい。中学生は上下同じスーツタイプのイメージが強い。 ・中学生なので、落ち着いた柄の方が良い。 ・スカートを履きたくない女子のことも考えれば、男女同柄の方が良いのではないか。 →暖色系で、男女同柄のものも含め次回持参する。（トンボ）

4 ネクタイ・リボンの検討

- ・提案デザインのは色のイメージが強く、インパクトが強すぎるかも知れない。
- ・茶系やゴールド系も良い。
- ・チェック柄のものがあれば見たい。

→次回5～6種類ほど持参し、現物を見ながら細かい部分を決めていく。(トンボ)

5 生徒投票について(トンボから提案)

- ・投票時までには2タイプほどに絞っておく方が投票しやすい。全く違うデザインだと投票しづらい恐れがあるので、少なくともジャケットは統一した方が良い。
- ・他校の投票方法の事例としては、校内(体育館等)に展示し、ホームルームの時間に生徒投票する方法や、体育祭で展示し、地域の方も含め投票する方法などがある。
- ・投票対象は、児童・生徒だけや地域も含めるなど範囲を考えてほしい。

6 その他

エンブレム・学園章

- ・エンブレムを着けるかは未定。デザインはコンテスト形式で生徒募集しても良い。
- ・学園章をバッジやエンブレムやボタンに入れるかについても未定。
- ・夏服のためだけにバッジを購入するというのは少し懸念がある。

→標準服のデザインを決めた後、全体のバランスを見てから決めていく。(トンボ)

7 夏服

- ・学園章を印字したシャツを指定するかも含め、指定にするか否かは未定。
- ・経済的な負担もあるのでシャツは自由の方が良いのではないかな。
- ・ボトムは冬と同柄の方が使いやすい。

→夏服のボトムについては、冬服のデザインが固まってから検討する。(トンボ)

8 次回検討事項

- ・ボトム・ネクタイ・リボンの色や柄を決定し、2タイプにまとめる。
- ・投票の方法・対象・場所・日時などを決定する。

以上